

別記様式（第2条関係）

会議結果報告書

令和4年11月10日

会議の名称	政策推進会議
開催日時	令和4年11月4日（金） 15時00分～16時05分
開催場所	3階 庁議室
出席者職氏名	〔担当部課〕 大熊子ども・健康部長、清水健康政策課長 〔政策推進会議メンバー〕 村山総合行政部長、松永市長公室長、尾崎人事課長、外立財政課長、松田政策推進課長 〔関係部課〕 中村福祉部長、松井市民生活部長、中森都市整備部長、今野教育政策部長、佐野市民活動推進課長、渋谷長寿応援課長、大野健康増進センター所長、滝田都市計画課長、土崎生涯学習課長、中森行政管理課主査 <p style="text-align: right;">（計17人）</p>
欠席者職氏名	豊島総務部長、青木行政管理課長 <p style="text-align: right;">（計 2人）</p>
説明員職氏名	清水健康政策課長 <p style="text-align: right;">（計 1人）</p>
議 題	仮称「市民一斉健康デー」事業について
結 果	志木さくらフェスタ、高齢者子どもふれあい広場、いろはウォークフェスタ2022については、担当課説明のとおり、令和5年3月の実施に向けて準備を進める。 健康啓発コーナーについては、健康まつりとの重複を避けるために実施を再度検討する。 (仮)いろは★ウォーキング・チャレンジについては、令和5年3月の実施は見送り、事業全般について再検討を行う。
事務局職員職氏名	本間政策推進課主査、柴谷政策推進課主査
その他必要事項	

会議内容の記録（会議経過、結論等）

1 開会

松田政策推進課長が開会を告げる。

2 審議事項（政策推進会議メンバーはメンバーと表記する。）

<仮称「市民一斉健康デー」の実施について>

・清水健康政策課長より、事業全体の概要を説明、各所属より事業の詳細を説明後、審議を行った。

○概要説明

3月下旬のイベント「さくらフェスタ」実施日を仮称「市民一斉健康デー」と位置づけ、いろは親水公園を中心に、健康づくり・にぎわいづくりに資する事業を実施する。日程は3月25日（土）、26日（日）の2日間とし、いろはウォークフェスタ2022、志木さくらフェスタ、高齢者子どもふれあい広場、健康啓発コーナー、（仮）いろは★ウォーキング・チャレンジを開催する。

各事業の内容は以下の通り。

<第6回志木さくらフェスタ>

開催日：令和5年3月25日（土）及び26日（日）

会場：いろは親水公園（左岸・右岸・中洲）

内容：ステージイベント、フリーマーケット、ポイントめぐり等

<高齢者子どもふれあい広場>

開催日：令和5年3月26日（日）

会場：いろは親水公園（右岸）

内容：わなげ、まとあて、お菓子のつかみ取り

<健康啓発コーナー>

開催日：令和5年3月26日（日）

会場：いろは親水公園（左岸）

内容：クイズ、グッズ配布、みそ汁塩分チェック

<第7回志木いろはウォークフェスタ2022 ノルディックウォーキング・ポールウォーキング全国大会>

開催日：令和5年3月25日（土）

会場：グランドテラス及び市役所敷地内、市内全域

内容：4コース実施（15km、10km、5km、2km）

<（仮）いろは★ウォーキング・チャレンジ>

開催日：令和5年3月26日（日）

会 場：市内全域

内 容：町内会対抗戦方式により各ポイントで新しいスポーツ体験やアトラクションを楽しむウォーキングイベント

○質疑

メンバー：高齢者ふれあい祭りの代替イベントが今回的高齢者子どもふれあい広場ということか。

関係部課：そのとおりである。

メンバー：健康まつりも代替イベントが今回の健康啓発コーナーということか。

関係部課：健康まつり実行委員会は、健康まつりを再開したいという意向を聞いている。

メンバー：財政的な視点からすると、統廃合が前提のイベントであったことから、再考して欲しいところである。

メンバー：健康啓発コーナーの規模がテント1つであることを鑑みると、健康まつりの代替イベントととらえるのは難しいのではないか。

関係部課：健康まつりと今回提案のイベントの重複は避けたいと考えているため、再度精査する。

メンバー：市民体育祭についても代替イベントが（仮）いろは★ウォーキング・チャレンジということか。

関係部課：担当課としては代替イベントとして考えている。

メンバー：土曜日にノルディックウォーキング・ポールウォーキングをして、日曜日はウォーキングをするということか。

関係部課：体育祭の代替として検討した結果、ウォーキングイベントを企画したところである。

メンバー：ポイントめぐりは、さくらフェスタの企画と重複している。

関係部課：ノルディックウォーキング・ポールウォーキングとウォーキングイベントは参加者が重なるので、参加者集めに苦労することになると考えられる。

関係部課：ノルディックウォーキング・ポールウォーキングは、競技色が強い。ウォーキングイベントは競技色が無いので、参加者は集められると考えている。

メンバー：ウォーキング大会については、町内会には協議しているか。

関係部課：1月の役員会では話している。今回の会議を踏まえて、再度協議しようと考えている。なお、市民体育祭を見直すことについては、同意を得ている。

メンバー：町内会は、参加者集めに苦労している状況なので、町内会の了解を貰うべきと考える。

メンバー：町内会ごとのテントは作る予定か。

関係部課：町内会ごとのテントは作る予定で考えている。市民体育祭の良い要素は残していきたい。

関係部課：グラウンドテラスに町内会のテントを立てる狙いは何か。賑わい創出は親水公園で行わないのか。

関係部課：グラウンドテラスにおいて、スポーツ推進員による準備運動を実施する予定で考えている。

メンバー：ノルディックウォーキング・ポールウォーキング全国大会の運営形式を考慮すると、ウォーキングイベントにおいても多数の人の貼り付けが必要になると考えているが、どのように想定しているか。

関係部課：体育協会にご協力いただけないかと考えている。

メンバー：コロナ禍を踏まえて、実施形態を大きく変えるという発想があってもよいのではないか。

メンバー：スポーツを楽しむという考えの推進のためには、実施時期を分けるという考えがあってもいいと考える。町内会の協力を得るにすれば、期間が短すぎるため、今回のイベントへの統合は見直した方がよい。

メンバー：さくらフェスタにも健康の要素があるのか。

担当部課：WHOの健康の定義では、社会的にも満たされた状態というものがあるので、さくらフェスタにも健康の要素があるものと考えている。

メンバー：高齢者子どもふれあい広場に子どもは来場するのか。

担当部課：親子広場が隣で開催されることから、高齢者子どもふれあい広場にも来場するものと考えている。

メンバー：高齢者子どもふれあい広場の運営スタッフはどう想定しているか。子ども会にも声をかけた方がよいのではないか。

担当部課：老人クラブ連合会と職員で対応予定である。子ども会に声を掛けても参加者は集まりづらくなっている。

メンバー：高齢者子どもふれあい広場については、老人クラブ連合会からの提案ということか。

担当部課：そのとおりである。老人クラブ連合会は子どもとのふれあい事業を実施したいという意向がある。

メンバー：ウォーキングイベントについては、令和5年3月の開催は見送り、町内会と時間を掛けて調整するという結論とする。

○結論

志木さくらフェスタ、高齢者子どもふれあい広場、いろはウォークフェスタ2022については、担当課説明のとおり、令和5年3月の実施に向けて準備を進める。

健康啓発コーナーについては、健康まつりとの重複を避けるために実施を再度検討する。

(仮) いろは★ウォーキング・チャレンジについては、令和5年3月の実施は見送り、事業全般について再検討を行う。

3 閉会

松田政策推進課長が閉会を告げる。

備考 会議内容の記録には、発言者の立場を明記するとともに、発言の趣旨が容易に理解できるよう簡潔明瞭に記載すること。